

一般社団法人日本循環器看護学会  
令和4年度 第3回WEB理事会 議事録

- 1.日 時 令和5年(2023年)2月16日(木) 18時00分から20時00分まで  
2.場 所 日本循環器看護学会事務局(東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4F)  
3.出席者 眞嶋 朋子、簀持 知恵子、池亀 俊美、稲垣 美紀、大江 理英、落合 亮太、  
小泉 雅子、齊藤 奈緒、竹原 歩、眞茅 みゆき、三浦 英恵、山中 源治、  
鷺田 幸一、坂本 明子、山内 英樹(以上理事)  
瀬戸 奈津子(以上監事) 以上18名中16名出席(定足数8名)  
欠席者 宇都宮 明美(理事)、吉田 俊子(監事)  
(理事及び監事は、全員 ZOOMによるWEB出席)／事務局 横川は事務局にて出席

4.会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第28条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会はWEB会議システムを用いて開催されるため出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いに行える状態となっていることが確認されたことで本理事会が成立したため、定刻、眞嶋理事長が開会を宣した。

第1号議案 前回議事録の確認について

眞嶋理事長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第2号議案 新規入会・退会者の承認について

総務委員会より、新規申請入会申請者、退会希望者について議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第3号議案 「令和5年度(2023)研究助成制度」選考委員長及び、選考委員について

総務委員会より、「令和5年度(2023)研究助成制度」選考委員長及び、選考委員について議場にその承認が求められたところ、下記の通り、異議なく承認された。

研究助成選考委員長

簀持知恵子(理事)	副理事長、将来構想委員会 委員長	大阪公立大学
-----------	------------------	--------

研究助成選考委員

宇都宮明美(理事)	倫理委員会 委員長、総務委員	関西医科大学
三浦英恵(理事)	学会誌編集委員会 委員長、第21回学術集会長 他	日本赤十字看護大学
宮脇郁子(社員)	前)研究助成選考委員会 委員長 学会誌編集委員会 副委員長、学術委員	神戸大学
若林 留美(社員)	総務委員会 副委員長	東京女子医科大学病院

第4号議案 専任査読委員(任期:2022年定時社員総会~2024年定時社員総会)について

学会誌編集委員会より、新規・継続の専任査読委員(任期:2022年定時社員総会~2024年定時社員総会)52名が示され議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第5号議案 第21回日本循環器看護学会学術集会開催日程と企画委員について

第 21 回日本循環器看護学会学術集会会長より、第 21 回学術集会開催日程と企画委員の追加について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

なお、第 21 回学術集会会期は、2024 年 11 月 9 日(土)、10 日(日)となる。

#### 第 6 号議案 将来構想委員会の学会の課題と委員会の役割、規程について

将来構想委員会より、学会の課題と委員会の役割、規程について資料と共に示された。将来構想委員会は臨時委員会として本キャビネット任期の 2 年間、本理事会で示された将来構想委員会の役割に基づき、本会の抱える各課題について、各委員会と共同で取り組むことが異議なく承認された。なお、規程は設けず、委員会で規約を作成し、次期キャビネット移行時には再度、臨時委員会または常設委員会とするかを議論する方針とする。

#### 第 7 号議案 国際交流委員会規程と事業計画について

国際交流委員会より、規程と事業計画が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

#### 第 8 号議案 ウェブサイトの改修について

広報委員会より、現在改修中の本会ウェブサイトの構成案が示された。本理事会で示された構成案を各委員会で確認・要望提出を受け付けたのち、構成案を修正しサイトの改修を開始することが確認された。ウェブサイトの改修完了は 5 月末頃の予定となる。

#### 第 9 号議案 ニュースレターの発信方法変更について

広報委員会より、ニュースレターの内容および発信方法について、2023 年より年 4 回の発行とすること、メール本文で内容がわかる程度の概要を説明し、詳細な内容はリンクでホームページ上に誘導する形式とすることなどが資料で示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

#### (報告事項)

##### 1. 第 19 回学術集会開催報告

第 19 回学術集会について瀬戸会長より開催報告が資料で示された。総参加者数 1,327 名(会員 522 名、非会員 721 名、学生(大学院生除く) 32 名、無料招待者 52 名)の他、アンケート集計結果、セッションごとの参加人数、収支概算の報告がなされた。

##### 2. 第 20 回学術集会準備状況報告

山田大会長より、2023 年 9 月 16 日(土)～17 日(日)に開催される第 20 回学術集会について、2 月 1 日より 5 月 31 日まで演題登録中であること、現在、プログラム日程表等の作成中であることが報告された。また、協賛企業・団体・個人の募集について協力依頼が行われた。

##### 3. 第 20 回本学会学術集会における学会とのジョイントセッションについて

国内交流委員会より、事前に理事長承認を得た第 20 回本学会学術集会における 4 つのジョイントセッションについて下記の通り報告された。

###### (1)一般社団法人日本人工臓器学会:共催希望/シンポジウム(90 分)

日時:2023 年 9 月 16 日(土)～17 日(日)詳細は後日決定

JACN 側の座長:山中源治先生(日本赤十字看護大学)

演者:小澤敬子先生(ゆみのハートクリニック)、久保田香先生(大阪大学医学部附属病院)

###### (2)一般社団法人日本不整脈心電学会:共催希望/シンポジウム(90 分)

日時:2023 年 9 月 16 日(土)～17 日(日)詳細は後日決定

JACN 側の座長:齊藤奈緒先生(宮城大学)

- 演者:石原真由美先生(岐阜県総合医療センター)、富山美由紀先生(のぞみハートクリニック)
- (3)第6回日本エンドオブライフケア学会学術集会(一般社団法人日本エンドオブライフケア学会):共催希望/シンポジウム(90分)  
日時:2023年9月17日(日)13時50分~14時50分  
JACN側の座長:坂本明子先生(千葉県立保健医療大学)  
演者:堀川ゆかり先生(東京都健康長寿医療センター)
- (4)一般社団法人 心臓病者友の会(心友会):共催希望/シンポジウム(60分)  
日時:2023年9月16日(土)~17日(日)詳細は後日決定  
JACN側の座長:三浦稚郁子(地域医療振興協会)  
座長兼演者として落合亮太先生(横浜市立大学)

### 3. 学会誌編集委員会報告

学会誌編集委員会より下記について活動報告がなされた。

#### (1)査読状況

査読中(前委員会からの継続分)2件(総説1、原著1)、新規投稿1件(原著)

#### (2)新体制での第1回学会誌編集委員会の開催

2022年12月18日(日)15-17時(WEB)

18巻1号の校正作業、査読員の推薦、第20回学術集会企画の検討等

#### (3)18巻1号の発刊(2月)1250部

原著1件、研究報告1件、第18回学術集会特別講演(1件)、会長指定講演(1件)、人工臓器学会共同開催シンポジウム(2件)、パネルディスカッション(5件)

#### (4)J-STAGEへの利用申込

2月〇日に利用申込を申込ページより行った。受領、採否の連絡待ち。

19巻1号からのJ-STAGEへの掲載を予定している。

#### (5)18巻2号(2023年6月頃)紙媒体での最終発刊の予定

巻頭言:眞嶋理事長、第19回学術集会の記事を掲載予定。

#### (6)学会プログラム集・抄録集の電子化・公開の検討

今後、J-STAGEへの掲載に伴い、学会誌には学術集会記事は掲載しない予定である。なお、過去の(17回、18回、19回)抄録集・プログラム集については、ホームページ改築に合わせて、会員のみに掲載する方向で、総務委員会、事務局で手続きを進めることを確認した。

### 4. 第41回教育セミナーの開催について

学術委員会より第41回教育セミナーの開催について、下記の通り活動報告がなされた。また、告知は学会HPへの掲載、会員メール配信、学会誌18巻1号発送時のフライヤの封入を予定しており、都度集客状況を確認し今後の告知なども検討する予定であることも併せて報告された。

#### 【第41回 日本循環器看護学会 教育セミナー】

テーマ:「どうする!?! 心不全患者の栄養療法と塩分・水分管理~エビデンスと高度実践からの再考~」

時期:2023年3月19日(日)13:00~16:05(会議オープン12:30~)

方法:ZOOMウェビナーによるオンラインセミナー(オンデマンドなし)

参加費:会員:2000円 非会員:4000円

定員:500名まで

### 5. 一般社団法人日本看護系学会協議会 2023-2024年度理事監事選挙について

眞嶋理事長より、一般社団法人日本看護系学会協議会 2023-2024 年度理事監事選挙の国会からの投票について資料が示され報告された。

6. デジタル技術の血圧低下作用に関する指針の作成における指針作成委員の推薦について

眞嶋理事長より、デジタル技術の血圧低下作用に関する指針の作成における指針作成委員の国会からの推薦について報告された。

7. APN グランドデザインにむけたエビデンス集積のための人材育成と活用の実態調査について

眞嶋理事長より、一般社団法人日本看護系学会協議会の APN グランドデザインにむけたエビデンス集積のための人材育成と活用の実態調査について 2 次インタビュー調査へ、国会から協力する旨が報告された。

8. 認定看護師の看護実践の成果に関する情報収集結果について

齊藤総務委員長より、公益社団法人日本看護協会の依頼を受けて協力した「認定看護師の看護実践の成果に関する情報収集結果」について、国会からは慢性心不全看護についての情報提供を行ったことが資料と共に示され報告された。

9. 倫理審査について

宇都宮倫理委員長に代わり、齊藤総務委員長より倫理委員会にて倫理審査 1 件を実施し、条件付き承認としたことが報告された。

10. 政策・診療報酬委員会報告

政策・診療報酬委員会より、令和 6 年度診療報酬改定に向けた「医療技術提案書」提出の準備中であること、また、2024 年診療報酬改定に向けて循環器専門医研修施設を対象に書面でアンケート調査を実施していることが報告された。

WEB会議システムを用いた理事会は終始異状なく、議長は以上をもって、本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印する。

令和 5 年 2 月 16 日 一般社団法人 日本循環器看護学会 理事会

理事長 眞嶋 朋子

監事 瀬戸 奈津子